

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 札幌市 】

|               |  |
|---------------|--|
| 1 実践テーマ       | 【 I、V 】  |
| 2 実施対象者       | 札幌市立東園小学校<br>【日時】平成29年12月11日（月）<br>【対象】4年生 児童72名   |
| 3 展開の形式       | (1) 学校における活動<br>① 教科名（ 社会科、体育、総合的な学習の時間 ）<br>② 行事名（ ）<br>③ その他（ ）<br>(2) 地域における活動<br>① イベント名（ ）<br>② その他（ ）  |
| 4 目標<br>(ねらい) | ウィンタースポーツへの興味・関心を喚起し、オリンピック競技への理解を深めるとともに、冬期間における体力向上の取組のきっかけづくりとする。   |
| 5 取組内容        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会「雪とくらす」体育「スキー」、総合的な学習の時間「健康教育」「世界と友達になろう」の学習に生かすための事前学習を行った。（総合的な学習の時間1/3）</li> <li>・札幌オリンピックミュージアムにおいて現地学習を行い、雪を生かした冬季スポーツについて体験を通して学ぶ。（社会1、総合的な学習の時間2/3）</li> <li>・現地学習で学んだことをまとめ、今後の学習に見通しをもつ。（総合的な学習の時間3/3）</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> |

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 6 主な成果                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピックのアルペンスキーに出場した川端絵美さんに、ストックやヘルメット、靴、ユニフォームなど、競技で使う用具について詳しくお話をいただき、子どもたちは、スキーについての興味関心を深めていた。</li> <li>また、スキーの滑り方のこつも教えていただき、スキー学習への意欲が高まった。</li> <li>・川端さんのお話から、対話をすること、みんなで協力して一つの物をつくることが大切であることも学び、学校生活と結び付けて考えるよい機会にもなった。</li> <li>・大倉山ジャンプ競技場を見学したり、冬季オリンピック競技を体感したりすることで、ウィンタースポーツの素晴らしさや楽しさを味わうことができた。</li> </ul> |
| 7実践において工夫した点<br>(事業の特色) | 取組の内容に記載した通り。   |
| 8主な課題等                  | <p>札幌オリンピックミュージアムでの活動時間が不十分であった。帰校後、子どもたちに感想を聞いてみると、「競技体験を1つしかできなかった。」「もっと聞きたいことがあった」などの声が多く聞かれた。</p> <p>館内での見学時間が短く、オリンピック競技を十分に体感することができなかった。70人程度が一斉に見学をする場合、最低30分～40分は必要だと考える。</p>  |
| 9来年度以降の実施予定             | 経費や講師の確保等、持続可能な仕組みづくりを検討している。   |